



KOBECCO
2000

原田 裕代

心に届くいっしょに

HIROYO HARADA

兵庫県知事公室・広報専門員



兵庫県庁舎前にて 撮影／池田年夫

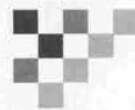
兵庫県の第九代広報専門員として、開催が間近に迫る淡路花博「ジャパンフローラ2000」での広報活動にも、その活躍が期待される原田裕代さん。とかく堅苦しく捉えられがちな公の言葉をよりわかりやすく民間の立場で伝える、いわば県と県民の「心」をつなぐ存在である。

二〇〇〇年代最初の国際博覧会、淡路花博で兵庫県が目指したのは、関西国際空港建設等のため削り取られた地に再び緑を植え、自然を元の姿に還すことである。西宮市出身の原田さんには「震災ですべてを失いつつも、立ちあがってきた県民の姿とだぶる」。だからこそ、「ただの博覧会で終わらせたくない。広報専門員として、本来の目的を正しく伝えることが兵庫県そのものの魅力を知ってもらうことにつながる」

夙川学院高等学校三年生のとき水泳の日本代表としてソウル五輪に出場、全日本大学選手権では四連覇を遂げた。「水泳があったから今の自分がある」。スポーツを通して出会った感動、自らの精神の強さや脆さと向き合うなかで人間の「心」に強く興味を抱いた。「人の心に訴えられる仕事がしたい」。昨春までは東海テレビ放送のスポーツ局でプログラムディレクターをしていた。その精神は今も変わらない。兵庫県という舞台で、広報という仕事を通して「常に心に届く言葉で語りたい」

三月十八日には花博がスタートする。「自然のありがたさ、震災に負けない人々のパワー……。訪れる人にはなにかひとつ、お土産を持ってかえってほしい」

〈宇都宮〉



KOBECCO
2000

寺本 督

21世紀0年ゼロから一新 ―新たな神戸の創生―

TADASHI TERAMOTO

〈2000年度神戸青年会議所理事長〉

本年度の社団法人神戸青年会議所第42代理
事長に就任。父の渥さんは第15代理事長を
務め、神戸JC初の親子2代で理事長をす
ることになった。「気負わず、自分流の普段
着のままで理事長職を務めるつもり」と語
る。経済的には崖っぷちに立っている生ま
れ育った神戸のために、何か役に立ちたい
という思いが強い。

本年の西暦2000年を21世紀0年と捉
え、何事もゼロから一新するのにふさわし
い年と考えている。「ポートピア81やユニバ
ーシアードでは、多くの市民が一つになり、
街に誇りを持ち、あたたかいホスピタリテ
ィーで国内外からお客様を迎えました。も
う一度、あの頃のように市民が自らの街に
誇りと愛着を持てるよう、市民の意識を一
つにし、そのうえで、新たな神戸の創生を
目指すことが必要。多少の意見の違いがあ
っても構わない。市民が主役となり、街の
将来像を考え、お互いに行けることを話し
合って、よりよい街づくりを目指したい」
と抱負を述べる。

東から列車や自動車で神戸に近づくとき、
遠くに青い六甲山のスカイラインを眺める
と、「神戸に帰ってきたなあと感じます」。
北の六甲山系、南の瀬戸内海。「こんなにま
で自然に恵まれた都市は世界中でもまれな
ことでしょう。我々はこんな神戸の街を愛
しています。そしてこの街とここに住む
人々がいつも生き生きと輝いている世界に
誇れる街、そんな神戸を我々の手で創り上
げたいと思っています」

ポートアイランド北公園にて 撮影/米田英男

ある集い

風かおる&輝く女達 チャリティコンサート5 心輝く人間でいたい！



阪神大震災で、自らが被災しながらも、震災遺児支援十年を目指し、シャンソン歌手の風かおるさんと、夫でミュージシャンの灘波克行さんらが中心となって毎年開催している「阪神・淡路大震災遺児に贈る「風かおる&輝く女達チャリティコンサート5」」が昨年十一月二十六日神戸オリエンタル劇場で行われました。今回で五回目（寄贈額は総額七十四万円）、このコンサートのきっかけは：「震災ですべてが崩れ、ゼロに戻された時：『お前は生き残った、さあこれからどうする？』と神様に問いかけられた気がしました。私にできることは？ 音楽を通じて、励まし、心の傷を癒すこと。夫婦で曲をつくり、避難所や復興地へ行き、唄った。遺児が五六人以上いることを知り、『自分の子供が同じようになっていたら』と思うと、何かせずにはいられなかった」と風さんは言います。

昨年のコンサートには、東京からシャンソン歌手の石井好子さんと、元オリンピック選手の木原光知子さんがゲスト出演され、大変盛り上がり、お客さまも大満足でした。毎年、遺児家庭の皆さんや、視力障害の皆さんを三百名招待しています。

楽しみにして下さるお客さま、そして震災遺児の皆さんのためにも、あと五回を頑張つてやります!! どうぞ、応援して下さい。そして会場へお越し下さいますように、宜しくお願い致します。（今年は十一月二十四日（金）新神戸オリエンタル劇場予定）

■連絡先／有限会社ウインド・ミュージックカンパニー
神戸市長田区片山町3丁目4・23
TEL 078・6911・2260
FAX 078・6911・2235

ある集い

宝地院大学忘年会

皆んなで皆んなを祝う会



鯉川筋を東に入ったところに「蛸の壺」というたこやき屋さんがある。

主の木村憲吾さんと共に、店は話のわかる人間が集まる神戸の「へそ」であり、宝地院の中川浩安和尚さんも弟の安さんとよく来られていた。あるクリスマス夜の夜、僕「蛸の壺」の常連で忘年会やったら面白いやろな」主人「暮れやからもう会場が無理やないかな」そこで思いついたのが宝地院さん、早速電話をすると三十日ならよいと一発で決まった。忘年会の名称を「皆んなで皆んなを祝う会」と決めた。一九六〇年十二月三十日、僕等は来る人ごとに「なにかお祝いごとはありまへんか」と尋ね、言われるままに、時には無理矢理に各人の祝う題をおもしろおかしく巻紙に書きつらね、会場狭しと張りめぐらした。江戸川乱歩賞（陳舜臣）、孫誕生、二階から落ちて無傷、洋行から無事帰朝、課長昇進、開店、中西勝・咲子Ⅱ結婚式（十年間まだ結婚式をしてなかったのだ）などなど。会は大いに盛り上がり、多士済々次々に名句迷言演技を乱射しながらお互いのお祝いをした。

ところでこんな忘年会を毎年やろうということになり、翌年からは、すでにお寺で続けられていた宝地院釜めし会と浩安塾の方々も合体して、ますます充実した楽しい会になってきたのである。皆んなで皆んなを祝い皆んなが主役になる宝地院忘年会が、御本尊薬師如来様のお慈悲の無限光に包まれて、さらに若々しく賑やかにいつまでも発展してゆくことを願ってやみません。

〈代表 中西勝〉

■連絡先／宝地院忘年会事務局
神戸市灘区長峰台2丁目1・1・106 小島知光
TEL 078・882・1098



←兵庫県文化奨励賞授賞式
兵庫県公館にて99年度兵庫県文化奨励賞の授賞式が催され、兵庫県知事からアーテミス7名に授与された

'99 ひょうご文化交流のつどい

主催 (財) 兵庫県芸術文化協会 協賛 芸術文化関係団体



←兵庫県の文化交流
'99年度ひょうご文化交流の集いが、12月8日新神戸オリエンタルホテルで兵庫県知事を迎えて開かれた

→多国籍クリスマスパーティー



K O B E コウベスナップ S N A P



↑一日経新聞社懇話会
12月6日、日本経済新聞神戸支社の懇話会が日経新聞鶴田社長を迎えて開かれた



↑オール関西15周年記念パーティー
2月2日、ホテルニューオータニ大阪においてオール関西再刊15周年記念パーティーを開催。玉岡かおる&上村多恵子の対談が話題を呼んだ。写真は中村雅子編集長による執筆陣の紹介風景

↓ホテルパールシティでゴールイン
オリンピックの飛び込み選手として活躍した馬淵よしのさんが、ホテルパールシティの支配人潮浅太さんと12月5日に結婚式を。式・披露宴はもちろんホテルパールシティ



←ミレニアムのエンジェルパーティー
12月23日、神戸ネオトロピカル協会のクリスマスパーティーが開かれた。ゲストは関西マンドリン合奏団の川西優和さんら



平成12年新年名刺交換会



↑2000年の幕開けを祝して

神戸商工会議所の新年名刺交換会が1月5日神戸ポートピアホテル南館で、約1000人を集める開催。貝原知事、笹山市長、キャンベル関西外国領事館会長、大場商工会議所会頭が揃いぶみ



1月7日湊川神社の新年祈願祭の式典が、引き続き神戸観世会有志による飾面掛しが清々しく、おそそかに舞われた

2000年メモリアルモニュメント

「未来にゆく者達へ」完成記念式典

会場：神戸三宮センター街2000年メモリアル実行委員会



↑センター街でカウントダウン

12月31日センター街では、威勢よく梅酒でカウントダウンセレモニー。吉田隆さん作のブロンズ像もお目見えした

↓園田理事長を祝って

1月5日、兵庫信用金庫の園田正和理事長のお誕生パーティーが神戸ポートピアホテル南館で開催。笹山幸俊神戸市長や、石井一・砂田圭佑両衆議院議員も駆けつけた



K O B E コウベスナップ S N A P



→第11回女流新人展と99二紀会大忘年会
二紀会兵庫支部の女流新人展の表彰式と忘年会が、12月25日生田神社会館で開かれた。中西勝画伯演出の時代風刺 橋太郎と鬼退治も披露
→浜田泰介画伯個展開催
神戸ポートピアホテルのギャラリーで浜田泰介画伯の個展を開催。醒睡寺の障壁画の完成記念の力作が勢揃い（写真：浜田夫妻）



↓商店街にキリンさん！

12月11、12日、新開地本通り2丁目に移動動物園としてキリンやカバが商店街にやってきた。ヤギやウサギ、ポニーなど実際にふれあえるコーナーもあり、子どもたちの歓声が絶えなかった



↓新開地de遊ぶVOL.6開催

12月18、19日、新開地本通り4～6丁目は個性あふれるストリートパフォーマンスやフリーマーケットでにぎわった。餅つきが行われ、つきたての餅が多くの人にふるまわれた



↓トアウェストに新しいスポット誕生

トアウェストにループトアウェストが誕生した。3階建ての中央に吹き抜けの階段部分を設け、眼鏡、時計、雑貨、ヘアメイクなど新たな流行の発信基地となりそうな店舗が揃っている。12月20日には同ビル3階にあるイタリアンレストランのガレットネロにてレセプションパーティが開かれた。（写真は天成企業株式会社賀来栄崇代表取締役）



■酒特集① 座談会

飲んで歌って

良き友と良き酒を

●出席者

松本 幸三
〈声楽家〉

矢野 正文
〈作曲家〉

田淵 幸三
〈ピアニスト〉

小村 亮三
〈声楽家〉

アフター5まで仕事の話は持ち込みたくない、酒の仲間と仕事の仲間はまったく違うという人がいる。しかしここに集まった面々は付き合いも長く、仕事も思いっきり、酒もとことん付き合うなんとも不思議な仲間だ。酒にまつわる話は十年前の思い出からつい昨晩のことまで、つぎすることはなし。気の置けない仲間の酒談義をちよつとのぞいてみた。

酒との出会い

小村 僕が酒を覚えたのは松本先生に教えてもらったから。声楽家だから多くの人と同じように酒は控えてきたのに、それを松本先生と田淵さんに鍛えてもらった(笑)。よく三宮に飲みに行っていたら、それで強くなった。

松本 僕は料理屋で育ったから、小さいときから燗の残りをチビチビとやったりして鍛えてきたね。兄貴とおふくるとよく三人で飲みに行っていたしね。

矢野 お酒を初めて飲んだのは大学一年の頃、姉の結婚式の時だったと思う。飲みすぎてフラフラになって、廊下をまっすぐ歩けなかったわ(笑)。

田淵 昔は無茶なことも多かった。毎日ホールで開いたゴールデンコンサートの合わせの時に、松本さんケンカして来はらんかったでしょ。その後、お詫びの印や言うて、神戸で店貸切って飲ましてくれた。四斗樽置いてくれてね、お酒を口にしたことがあんまりなかったから、「ウイスキーの方がいいな。」って言ったら、ママさんが「あなたの責任で飲みよ。」言うて、ダルマを一本あけてくれたんよ。それで飲んだもんやから、後はどうなったかわかるでしょ(笑)。気がついたら、どこかわからんとこに寝てて、横にネコが一匹(笑)。そしたらママさんに、迎い酒や言うてウイスキーをコップ一杯、ストリートで飲まれた(笑)。そんなんでも酒が強くなったんかな。

小村 昔はそんなことが多かった。最近はずっとケンカしなくなりました。昔は僕ら、よう止めに入っていたね。

田淵 トムキャンティでもよう飲んで、ケンカもしたね。素人さんで歌の好きな人は多いから、それが受けたりすると松本さんはアカンねん。その受けを自分のとこに持ってこようとしてはる。それでお互い言い争いになるねんね。お客さんに「アンタ素人やのに結構上手やな。」とか言われることもあったし。私やったら、「そうですんねん、好きですんねん。」言うてアホになれるんやけど。松本先生はアカンね、向かっていきはる。ほんまはそれぐらい元気やないとあかんねんけどね。

小村 僕は静かに飲むよ。

松本 でもそれは昔のこと。カラオケ教えてうるさなつた(笑)。

田淵 一、三曲は歌えるようになったんかな。

小村 もうちょっと歌えるよ(笑)。

松本 歌いながら飲んでたら悪酔いしない。歌って踊って発散して。田淵さんも踊るよね(笑)。

小村 ワンパターンやけど(笑)。

田淵 足とか上げてがんばつてその日は楽しいけど、それすると次の日腰が痛い(笑)。

カラオケにはカラオケの歌い方が

松本 矢野先生は飲んだら歌いまくり。



小村亮三さん

矢野正文さん

田淵幸三さん

松本幸三さん

小村 マイクハナサーズやね。若い人にモテるような歌をよう知ってる。

矢野 飲みに行つて歌う時はカラオケが全盛やけど、生演奏で歌える店がもつとほしいね。

松本 カラオケは決まったとおりに歌わなあかんから、欲求不満になる。

矢野 ウィーンのホイリゲ地方に行くと、ワインを飲みながらバイオリンやギターを弾いたおっちゃんやがテーブルに回ってくる。これが実に楽しい。

松本 カラオケで歌つて、「あんたはプロやから上手くて当たり前」とか言われるのは心外やね。演歌は演歌で歌い方を勉強しないと歌えないよ。失恋した時に歌謡曲聞いたら泣けるね(笑)。

田淵 失恋つてだましてるほうもあるんとちゃう(笑)。

松本 いいや、捨てられる方や(笑)。

田淵 クラシック家がみんなこんなや思われたら困る人も多いね。

松本 でも、クラシックやつてるからという理由で飲まない人が多いけど、撰生したところで反対にいい歌が歌えるかどうか疑問やね。酒も飲み、女にも憧れ、それでええんちゃうかな。

小村 そう思つたら、ほんと付き合いいい人はあんまりいないね。

松本 そうそう、先輩で飲みに来ていつてくれた人はおらんね。だから、

僕が始めた。

田淵 松本さんの個性に圧倒されて、誰も連れて行かれへんかったのどやう。でも、小村さんは雄弁になったね。

司会とかも上手やし。

小村 どつちか言うたら無口な方やつたらね。

松本 これはやつぱり、飲んでるからよ。飲んで歌つて発散して(笑)。

小村 酒を通じてか、音楽を通じてかわからへんけど、これまで仲良くしてこられるのは珍しいね。時にはケンカもしたりするけど、最終的にはみんな仲いいからね。

松本 女性の好みがかちあつてないのがいいのかもよ(爆笑)。

起きたらどこかわからへんかった

松本 矢野さんは酔つたらおもしろい。勘定が終わつてのに俺が払う言うてきかへんからね。矢野さんは「七合の男」。七合飲んだら酔つてる(笑)。

田淵 でも最近、酔いつぶれるまで飲むことはないね。

小村 でも一度でいいから思いつきり酔つて悪さしたいな(笑)。

田淵 何するの。

小村 起きたらどこにおるかかわからへんとか。今までどれだけ酔つても家に

だけは帰つてたからね。

田淵 僕なんか起きたら、なんやせま

いところおつて、トイレに行つてもど

こかわからへん(笑)。外に出てみて初

めてサウナにおつたんや(笑)、なんて

こともあつた。

松本 家に帰るよりサウナに泊まった

方が安かつたからね。

田淵 でも、ひどいのは松本さん。夜の十時三十分頃、雪の降っている年末にね、松本さんから呼び出されて、電車乗つて三宮に着いたら十二時ちよつと前ぐらい。それで飲み出して十五分

ぐらいしたら「ほんなら、タブッちゃんおやすみ」言うて、松本さん帰りやうねん。それこそ電車ないからサウナ

でも泊らなしようがなかつた。そんな

こともあつて、サウナのおばちゃんに

顔覚えられてたし。

松本 キャンティは遅くまで開いてたからよく行つたね。トムキャンティになつて客層が若くなつたつて感じだけ

ど。他に、ビアとか八木とか行つた

ね。若い時ははしこしてたけど最近は一軒ぐらいいやね。

良き友と良き酒を

矢野 タバコはやめられてもお酒はやめられへんね。

松本 食事する時はワイン、鍋にはやっぱり日本酒。

小村 最後に飲むのはウォッカ、ジンやね。

松本 最初は安い焼酎のロックでね。

田淵 でも最近は値段の高い焼酎も増えているよ。

松本 学生の頃はエチルかメチルかなんかわからんのを飲んでた。角瓶やダルマなんて手が出なかったし。

小村 ハイボールが流行ってね、バーボンやズブロッカとか教えてもらって飲んでたね。

矢野 今は冷酒やね、寒くても冷酒。ワインもイタリア料理とかフランス料理のときには飲むね。

松本 フランスワインが昔は多かったけど、今はいろんな国のが飲めるから楽しい。昨日飲んだオーストリアのもおいしかったわ。でも家では飲まないね。外でウィットね。

小村 良き友と語らう時に飲むお酒。やっぱりこの時が一番幸せやね。

酒は心なごますもの

松本 震災の時はよう飲んだね。学校も休みやし、飲み屋に行ったら片付けとか言うて飲んでた。

田淵 梅田の地下とかにあった串カツ



で一杯飲むところとか、昔はなんでもなんそこで飲むのかわからなかったけど、今ならわかる。ちよっと一杯飲んだら、仕事の疲れとかがさっとなくなる感じがする。

松本 今どきの店は、お金払ってまで客のほうサービスをする感じがやね。そんなわずらわしい人間関係があるんやったら、シヨットバーみたいな所で気楽に飲んでの方がいいかもね。

田淵 接客業の人はもつというんな勉強をして、お客さんに話題豊富に接してほしい。

矢野 飲んで歌うのは気持ちいいけど、でも、飲んだら作曲はできへんね。気が大きくなつて、もう明日でええわつてことになる(笑)。

松本 酒は百薬の長。お酒飲んだら歌いたくなる。歌う心があればジャンルは関係なし。酒は心なごますもの、心ゆるめるもの。こんなことも音楽と一緒やね。

酒も音楽も楽しんで

矢野 ほんま、音楽家でこれだけ飲む仲間には他にいらへんね。

松本 たいていの人は酒はのどに悪いとか、クラシックやってる者が流行歌は歌われへんとか言うけど、飲みなが

ら演歌聞いて、フィーリング勉強することもあるしね。ドイツでは、ビアホールでみんな歌ってるし。

田淵 イタリアだったたらカンツォーネとか。

小村 シューベルトの歌曲の中でも、作曲されたのがウィーンの酒場だったりするし。

田淵 演歌を聞いて感動するのと、クラシックを聞いて感動するのは同じことやからね。それぞれの心に響く歌があつて当然だから、それに優劣はない。

小村 これからのクラシックはそういう意味でも音楽に対する考え方の幅を持っていきたいだめになってしまいますよ。

田淵 そのためにも音楽家同士だけで付き合わずに広いジャンルの人とお付き合ひをして、視野を広げるべきやね。

松本 画家の人と会った時なんて、実に豪放で自分のすべてを表現するようなところは実に刺激的やった。

田淵 同じ専門の人だけで固まってても、これからは流行らない。

小村 どんなジャンルでもいいものはいいもんね。人生も酒も音楽もおんなじように楽しみたいね。

KFSメンバー田中謙司さん「労働大臣卓越技能章」を受章

元KFS会長の田中謙司さんが神戸テラーとして栄えある「労働大臣卓越技能章」を受章し、その受賞祝賀会がホテルオークラ神戸において、12月12日の日曜日に開催された。

開会の辞は横山忠世（兵庫県洋服商工協副理事長）氏が。発起人代表は中土井佐造（兵庫県洋服商工協会会長）氏がタキ

シードスタイルも優雅。

田中謙司さんは、親子二代の受章とあって喜びもひとしお。

メッセージは貝原知事代理（木村義人氏）、笹山市長代理（鶴崎功氏）。政治家の石井一、砂田圭介、奥谷通衆議院議員と、立石幸雄兵庫県議員、平野昌司神戸市議員。最後に中井弘氏（全日本洋服協同組合連合会副理事長）と盛りだくさん。

受章の田中さんは神戸マイスターとしても活躍。さらなる飛翔を願って太田好雄兵庫県洋服商工協副理事長が裏方に徹したとのことで、業界全体にとってもこの受章の喜びは大きい。



祝賀会は乾杯の音頭を全日本紳士服デザイナー協会会長小川光夫氏。アトラクションには生田神社の獅子舞保存会が登場。会場を盛り上げた。KFS25周年にヒットを飛ばした田中さんは、よく学び、よく遊び、クリエイターとしても円熟度高く、内助の功もあって、「社会公共のために最善の努力を尽くします」と今後の活躍が楽しみだ。



後列左から3人目が田中謙司さん



SAMOTO CLINIC



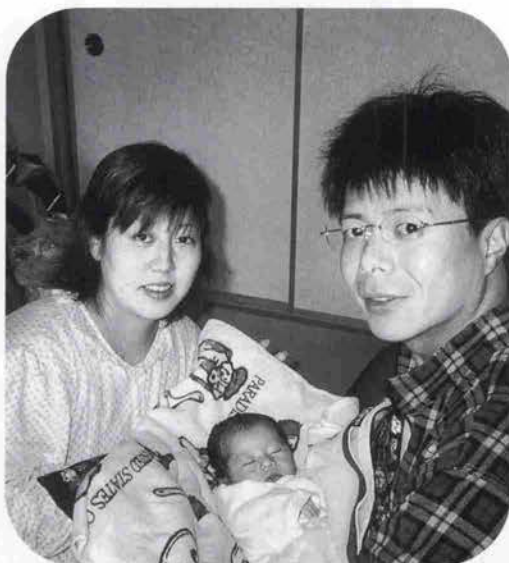
ママといっしょに

あかちゃん：富井健太郎 ちゃん
(平成11年10月9日生まれ)

パ パ：徳明 さん

マ マ：祥子 さん

「早く大きくなってキャンプや海に遊びに行こうネ！
楽しみにしてるよ」



★佐本産科・婦人科★

佐本 学

神戸市兵庫区中道通4-1-15
TEL:078-575-1024 (病室TEL:078-577-7034)

市バス上沢4停南スグ

●駐車場完備●

二〇〇〇年神戸酒徒番付選考座談会

西／経済人〈審査員〉

木下 健 〈三富商店 取締役社長〉

角田嘉宏 〈有古特許事務所 所長〉

西 正興 〈ユーハイムコンフェクト 代表取締役社長〉

前田篤良 〈神戸新聞社 論説副委員長〉

新世紀を前に活気づく神戸経済界



角田 嘉宏さん



木下 健さん



前田 篤良さん



西 正興さん

―震災から五年たち、神戸の経済界も大きく地図を変えようとしています。

さて、今年は二〇〇〇年。その幕開けにふさわしく、審査員に新しい顔ぶれを交えて、昨年一年間に活躍の目立った方々を紹介していただきます。ただし、例年の通りこの番付では六十五歳を定年とさせていただきます。

復興の動きも活発 震災から五年ひと区切り

A 総じて二〇〇〇年は景気が上がるといわれていますが、中小企業にとつてはさらに優秀がはつきりしてくる年でしょうね。

B しかし、昨年は逆風の中でも、前向きな動きをしている企業が多かった。

大きなところでは、住友ゴムの浅井光昭は昨春社長になったばかりで世界五位のゴム会社グッドイヤーと提携した。また、コープこうべは赤字決算の建て直しに五十歳という、若手の小倉修悟を抜てき。これも期待できるだろう。

A 住友ゴムはせっかく本社が神戸にあるのに、いまひとつ地元の人々になじみが薄いようです。

D 昨年の神戸のビッグニュース

といったら、四月に国際会館が復興オープンしたことかな。三宮に活気が戻ってきて嬉しいよ。

C 西村屋の西村理がそこに新しい形態の日本料理屋をオープンさせたね。

D ネスレ日本も三宮に戻ってきた。セルフのカフェが若者に人気だそうだよ。九月に社長になったW・H・ライヘンバーガーが指揮を執っている。

A 南京町の華僑パワーも見逃せない。中華スーパの味覇で有名な廣記商の鮑悦初は摩耶埠頭に巨大な営業センターを立てた。

B コスモポリタン製菓ではV・モロゾフが新社長に就任した。こは、大正十五年以来手づくりのチョコレートを作り続けている、神戸洋菓子の真面目といえる。

D 婦人帽子のマキシムも今年六十周年を迎えるそうだ。女性社長の渡邊百合が頑張っている。

B ポートピアホテルでは中内仁が社長になったね。

C この人はコーネル大学をでて本格的にホテル経営を勉強したらいいね。てがたくやっているよね。

D 清酒の方では、灘五郷酒造組合の理事長に小西酒造(白雪)の小西新太郎が就任した。こは地ビールも扱っている。

A 沢の鶴の西村隆治は震災で潰れた酒造博物館を再興させた。酒造文化を皆に紹介したのは素晴らしい。

C とはいっても、昨年の顔といえばやはり今井酒店の今井拓雄だろう。彼のおかげで「神戸ワインサミット」は大成成功だった。メリケンパークオリエンタルホテルに、ソムリエ協会の会長や、ワイナリーの代表者ら全世界のワイン専門家二千五百人が集まり、立派な国際会議となっていたよ。

— 十両、前頭も激戦ですね。まず、十両筆頭ですが。

A 昨年度、神戸J.Cの理事長を

務めた瀬戸口仁三郎が十両筆頭だ。今年は淡路屋の寺本督が理事長だね。期待していますよ。

— 前頭筆頭はどうでしょう。

B 三ツ星ベルトの西河紀男は、震災後ハーバーランドで頑張っていたのが、地元住民の要請が強く、長田の真野地区に里帰りするそうだ。今年十一月に本社が完成する予定だよ。

A 同じく、十一月にイズムの小田俱義も震災で被害を受けた本社を増築完成させるよ。

二〇〇一年には創業二十周年を迎えるんだね。

B 神明の藤尾益也は西宮に流通センターを完成させただけでなく、上場会社である増田製粉を買収するなど、勢いがある。

C しかし、拡大傾向が著しいのはジュンク堂書店の工藤孝孝だ。すごい活力だよ。彼が、前頭筆頭だね。

安定の上位陣に 新勢力が加わり更なる期待

— 横綱はいかがですか。

C このままだとワールドの畑崎廣敏に番付定年の六十五歳まで頑張ってもらえないですね。

B 毎年横綱ということだければ、

やはり実力者ですからね。

A 神戸商工会議所の副会

頭としても貫禄がある。

D アパレル業界ではジャヴァグループの細川数夫もいい仕事をしている。子供服は好調だし、二〇〇一年春に元町にショップをオープンする。

C 上島珈琲の上島達司は完全に神戸にシフトしてきた。

— さて、三役ですが。

A 上位陣は安定していて新たな人が思い浮かばないくらいだな。

D 白鶴酒造の嘉納秀郎は大御所だし。

C そういったなかでも、和田興産の和田憲昌の活躍ぶりは目を見張るね。地域性を生かしたマンシオンを次々に建て、業界でも一世を風靡している。

B 「ワコーレシリーズ」はどれも好評だね。

A 小林桂の小林博司も経済同友会の代表幹事としても活躍した。

B ロックフィードの岩田弘三は大証二部で五期連続増益を果たしている。鼻息荒いですよ。

最近、商工会議所が中心となって、ベンチャー企業を育成する活動をしている。その一環として、



神戸経済復興の象徴、神戸国際会館もオープン

岩田は、同じくベンチャー企業の草分け的存在の畑崎と「創業塾」といって、講演会などを行っているようだ。

D しかも、岩田は辰年だ。他にも、ユーハイムの河本武や川西倉庫の川西章二など六十歳辰年トリオが頑張っていますな。

— 三賞が難しいところですが。

C 恒例で昨年度J.Cの会長を務めた瀬戸口が敢闘賞だな。

D 殊勲賞は工藤！

A じゃあ、おいしいものを作ったということで、岩田が技能賞だね。

— 二〇〇〇年、三月には「淡路花博」も開催されます。これは国際博覧会ですから、それなりの成果が見込めます。神戸の経済も期待できそうですね。

(文中敬称略)

新審査員西さんも加わり、審査も白熱

二〇〇〇年神戸酒徒番付選考座談会

東／文化人〈審査員〉

有井 基 〈神戸史学会代表〉

岡田 弘 〈元町画廊社長〉

武田則明 〈建築家〉

全体的に大人しかった一九九九年、二〇〇〇年に期待を込めて



有井 基さん



岡田 弘さん



武田 則明さん



―飲む仲間で、一九九九年を振り返っていかがですか。

A 年末のルミナリエは昨年も賑わっていたけれど、年間通してなんだか元気がなかったね。活気がなかった。一九九九年で、サンキユー（3×9）の年だったんだけど、サンキユーベリーマッチの「ベリーマッチ」がなかったと言った人もいたね。

B 人間臭い催しがなかったというはあるだろうね。杓子定規な行事はあったけれど。

A イチローの結婚ぐらいだね。あれはかつこよかった。

B ヴィッセル神戸もいいところまでいった。

C 関西学院大学がアメフトで優勝したね。

B あれは久々の優勝だったね。京大や立命館が強かったからね。

A それから昨年は、トルコや台湾でも地震があつて、いやでも震



「神戸ワインサミット'99」のシンボルマーク



1999年末の日本を沸かせたイチロー選手の結婚

災を思い出させられましたね。

C 震災五年目で、仮設住宅がまた役に立つなんてね。

―それでは番付に入りましょう。毎年顔ぶれが代わった方がおもしろいので、今年企画が光っていた人は入れて、あまり振るわなかった人は落とすようにして。まず上位三名からどうでしょう？

A 谷川浩司は、タイトルを落としたけれどトップだろうな。

B 百万円の映画を作ったり、震災後のマンション再建の本を出したりと、大森一樹は今年も頑張っていたね。シンボジウムでの喋り



1999年の神戸っ子たちを振り返る審査員

もおもしろい。

A イチローは結婚したし、横綱に昇進だろう。彼はガッツのある顔をしているね。

C 阪神にも出てきてほしかったなあ。前半だけだったからね。でも経済効果は凄かったし、こちらは来年に期待するとして。

A 平尾誠二は、成績は悪かったけれど全日本の監督。二〇〇〇年も頑張った。

将来に期待を込めて、
新顔も多数

C 神戸ワインサロン三〇周年記念として、五月に「ワインサミット」が開かれた。ワインの試飲会や、国際的なメンバーでシンポジウムをしたりとすばらしいものだった。ここでは日本ソムリエスクールの塩原一正が先頭に立って頑張っていたね。

A 杉山知子は、トアロードのブラジル移民センターでアートエイド的な活動をしていたね。

A 「花咲かばあさん」天川佳美は、「ガレキに花を咲かせます、ガレキから木へ」と言って、花を植えて、昨年はその活動をまとめた本を出した。

C 昨年、未生流中山文甫会の中山景甫が兵庫県いけばな協会の会長になった。今年はジャパンフローラがあるので、期待を込めて名前を挙げたい。

A わつくんこと涌嶋克己も、新開地などで震災復興の企画を頑張っていたね。

B 榎忠や植松奎二も精力的な活動をしているね。でも彼らには、もう少し神戸で個展をやってほしいなあという気もする。そういう企画も必要だね。

C 音楽では、父の後を継いで朝比奈千足も頑張っている。評論家

として響敏也も全国的に活躍しているね。

B ジャズでは綾戸智恵。彼女は昔チキンジョージで歌っていて、デビュー二年めでCD四枚目、キヤリアはある。

C 村上美穂は画家だけど、神戸サンソフエステイバルのプロデュースなどで活躍していた。紙コップアートのLOCOなども、将来に期待したい芸術家だね。

A 宝地院の二代目、中川正興和尚も頑張っていた。

一番付には登場しなくてもたくさん名前が挙がりましたね。

神戸らしく国際色豊かな顔ふれ

—最後に三賞を選んでいただきます—

C 美容室「アレックス」のアレックス楊と、まちづくりで活躍する梁建緯が組んで、旧「ビック映画」をシアターレストランという新しい空間に生まれ変わらせた。

A 梁はトアロードクラフトアーツフェア実行委員長として、風月堂のロードニー賞も受賞したね。エネルギッシュな彼に殊勲賞を。これからも街をひっぱってほしい。

C 「ワインサミット」には全国か



「チャイニーズレストランTAOシアター」オープニングレセプションで梁建緯さんとアレックス楊さん

ら客が集った。塩原には敢闘賞をあげたい。

A 紳士服オーダーサロン「ケント」の神戸マイスター田中謙司が労働大臣卓越技能章を受賞したね。

B それは本年度技能賞だろう。街に刺激を与えるということで、この三人の受賞は意味があると思うね。

(文中敬称略)

地酒という言葉には色々な解釈がありますが、私たちは、地元の米と水、そして地域の人によって醸される良質の酒を地酒と呼んでいます。富久錦は「人と自然の調和」の理念の基に、地元の米・水・人を大切に、地域の共感を得ながら、純粋な酒造りに励みたいと思っています。

兵庫県加西市三口町一〇四八
富久錦株式会社
☎ 0790・48・2111



純米 醸造

清酒

ふくにしき

富久錦株式会社

創業年月 平成七年元月



酒 戸 神

蒙 御 免

行 司	
木村 重信	望月 美佐
中西 勝	筒井 康隆
元永 定正	

取締役

陳 舜臣	田辺 聖子
長部文治郎	朝比奈 隆
木口 衛	

勸進元

神戸つ子	編集室
平成十一年	
十二月二十一日	
選定	

東〈文化人〉

横 網 谷川 浩司 (将棋)	張出横綱 大森 一樹 (映画)	張出横綱 イチロー (スポーツ)	大 関 内藤 国雄 (将棋)	張出大関 平尾 誠二 (スポーツ)	張出大関 植松 奎二 (造形)	関 脇 吉田 泰巳 (華道)	張出関脇 若柳吉吾 (邦舞)	張出関脇 青池 憲司 (映画)	小 結 小室 豊允 (教育)	張出小結 玉岡かおる (小説)	張出小結 永島 昭浩 (スポーツ)
----------------	-----------------	------------------	----------------	-------------------	-----------------	----------------	----------------	-----------------	----------------	-----------------	-------------------

前頭筆頭 杉山 知子 (造形)	前頭 小曾 根真 (音楽)	前頭 榎 忠 (造形)	前頭 松本 幸三 (音楽)	前頭 貞松正一郎 (洋舞)	前頭 河崎 晃一 (造形)	前頭 小山乃里子 (タレント)	前頭 小林 郁雄 (都市計画)	前頭 伊藤 ルミ (ピアノ)	前頭 季村 敏夫 (詩人)	前頭 佐川 満男 (タレント)	前頭 東仲 一矩 (洋舞)	前頭 朝比奈千足 (音楽)	前頭 中山 景甫 (華道)	前頭 延原 武春 (音楽)	前頭 安田 丑作 (建築)	前頭 東仲 一矩 (洋舞)
-----------------	---------------	-------------	---------------	---------------	---------------	-----------------	-----------------	----------------	---------------	-----------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------

十両筆頭 梁 建緯 (建築)	十両 露の 団六 (落語)	十両 今岡 寛和 (企画)	十両 瀬戸本 淳 (建築)	十両 村上 和子 (建築)	十両 アレックス楊 (美容)	十両 浅木 隆子 (地域活動)	十両 島田 誠 (文化活動)	十両 石原 曉美 (音楽)	十両 中川 博司 (音楽)	十両 田中 謙司 (服飾)	十両 塩原 一正 (文化活動)	十両 三好 栄三 (ファッション)	十両 天川 佳美 (地域活動)	十両 涌嶋 克己 (イラスト)
----------------	---------------	---------------	---------------	---------------	----------------	-----------------	----------------	---------------	---------------	---------------	-----------------	-------------------	-----------------	-----------------

技能賞 田中 謙司
敢闘賞 塩原 一正
殊勲賞 梁 建緯

砂 か む り

寺門 孝之	山本 芳樹	西村 功	藤本ハルミ	鳥越 哲
-------	-------	------	-------	------

〈東方〉取組場所

アテック・酒田・エトワ・オアシス・おたやん・かて・喜八・京・くれな、GEN・山梨六段・紫・朝の堂・でっかん・鶴巻・フアリス・トバフ・ぼんくら・マコ・むろ・メ・イホウ・山崎屋・エルパンチニオ・野・重雄・カラス・エスプリ・まめた・コイトダシニール・栄珍・デ・イバティ・千人代官・藤吉・ステ・イル・登代・サウスイ・延政・美穂・本島・アプロイズ・鹿嶋・街のうわさ・セリヌ・気まぐれ力モ・曹六卒

審附審査

武田 則明	有井 基	岡田 弘
-------	------	------

呼出し

小泉美喜子

晴雨不拘連日無休相動申候



杜氏とは酒を造る職人の頭ですが、酒造りの職人を総称して杜氏と呼ぶこともありま
す。丹波地方は、日本最大の
杜氏出身地で、江戸・宝暦年
間における記録が残されてい
るほど歴史があります。その
丹波出身の杜氏の手によって
銘酒・小鼓は醸造されていま
す。

兵庫県水上市島町中竹田
(株) 西山酒造場
0795・36・0029

神戸のアーバンデザイン②
—神戸の震災復興について—



武田則明
〈建築家〉



復興の過程でみられた風景。空き地とプレハブばかりだった

阪神淡路大震災から五年の年月が流れた。あの瓦礫と焼け跡の痕跡は見当たらない。町並みは見通しがよく、青空ばかり目立った。何もかも失ったが、妙に明るく、自由でお互い少ないものをわかち合い、助け合い、まるで原始共産社会のような雰囲気があった。

次々に復興住宅が立ち並び、新しくできた道路と建物だけがピカピカ光り、そして見通しの利かない町並みが再現された。そしてあの原始共産社会も消えてしまった。少し道が広くなった、二階建ての町並みが三階建ての町並みになった。申し合わせたようにコロニアル葺きの屋根とサイディングの壁の町並みが形成された。まるで住宅展示場のような。軽そうに見える、地震には強いかもしれないが、耐久性に欠ける。二十年ぐらいいかならない仮設のように見えた。

いまだに多くの空き地が残されていることに気づく。野田北部のように市民の自立と、専門家の協力とボランティアの活動のために、すばやくまちづくり協議会が結成されたところは例外的に恵まれたところといえるだろう。復興のために公的には再開発事業と区画整理事業の二つの手法しか持ちあわせていな

い。私は神戸市住宅局と、地震の三年前からインナー長屋をどうやって建て替え、改善していくのかを研究していた。それがあつたからこそ、こんなに早く、まちづくり協議会が立ち上がり、建築家やタウンプランナーの助けを受けて町づくり計画ができたのだと自負している。

まちづくり計画はそこに住む市民がみずから作り、それを市長が認める形をとっている。そのための飴玉として建築基準法の、例えば建ぺい率や道路斜線の緩和など、が行われる。このような考えを先の研究では進めていた。しかしその他の区画整理事業は五、六十%ぐらいいしか進んでいない。更地が目立つが資金力が少ない、または権利関係が錯綜しているためなど、問題を抱えた土地であろう。このような場合、共同化を図るとか定期借地権つき住宅を建て、安く住宅を供給する、地主には地代が入ってくるなど、新しい手法を使いながら進めないと区画整理事業は後二、三十年かかるだろう。残された地域を見捨てるのではなく、真の復興に向けて本腰を入れて頑張らなければならないと思う。弱い人々、弱い町が復興して真の復興といえるだろう。

計画工房INACHI
まちなかに住まう
神戸のモダンリビング②



高月昭子
〈計画工房INACHI〉



▲道路面は3階分で壁にならないよう分節されている

▼玄関内部のベンチ



▶入口横の山ボウシの樹は育って、この建築のシンボルツリーとなる



ここ兵庫区御崎町では、震災前から区画整理事業が進められていて、地下鉄開通は中心地への距離をいっしょに縮めることになる。

この地に永く住み続けてきた方たちはすべて、家を建て直すか移転するか、何らかの動く手立てを考える必要に迫られている。

我々が関わったこのケースは、代々の地主の元二十一戸の借地権者が露地に軒を並べて東西採光の住まい方をしてきた典型的な旧の町屋であった。一戸十五〜二十坪前後の底地に建つ住まいの行く末をどうするか我々に課せられた命題である。

費用負担を押さえるため、デベロッパーや施工業者を入れることなくすべて権利者の手作りの実費でやりましょうという提案を受け入れてもらった。

区画整備の換地場所の選定から係わり、権利関係の調整すべて所有権として、地主も含めて十七戸の住宅と二件の店舗をもつ共同化が実現した。

単に建物設計管理するだけでなく、共同化に参加してもらって今までと違った住まい方に移行してもらうために、全体をコーディネートとする役割は全幅の信頼を得られないと達成で

きないものだ。

このたびはすべてを任せていただく形で短期間にスムーズに実り、公園に隣接する角地を得られ、全戸が南面する好条件の住まいが実現した。また、特にお願いして地域で評判のお医者様にも店舗部分に入居いただいた。他の店舗や地主の持ち分の住戸を売ることも含め、できるだけの尽力を走り回れたのも信頼に応えたい気持ちでなせる技である。

建物は表通りから一皮入っているため、一戸建ての換地と隣接する事を意識した。北道路と東面は三階の高さで廻し、圧迫感を押さえ五階を感じさせないよう考えており、長い壁面の連続が街並みに馴染むよう、共同スペースが顔を出し街路樹の緑と重なるよう、狭いところにも精一杯木を植えた。

慣れ親しんだ便利な町中で、より安全に快適に年老いても住み続けられる事をテーマにして建てられたこの共同住宅は震災後の住まい方を模索する中で生まれた。思いつきのテストケースになったと考えている。